



AYAMA

Public Relations Magazine



2024 vol. 830



【特集】あらためて知る自治会～地域の仲間～

【特集】しっかり備える 命を守る地震対策

撮影場所：奥富公民館



市制施行70周年記念連載⑥ 「狭山の歩み 70年を振り返る」

市役所新庁舎が完成

昭和33年に完成した旧庁舎は、現在の中央図書館の敷地内にありました。現在の場所に新庁舎が完成したのは61年のことです。エントランスホールには池田満寿夫氏が制作した陶板レリーフが飾られています。これは、水と緑に囲まれた豊かな自然をもつ狭山市が、さらに未来へと発展することをイメージ化したデザインとなっています。



<市制施行70周年特別連載>

このコーナーでは市制施行70周年に際して、市の誕生から現在に至るまでの間に、狭山市で起こった出来事などを当時の写真と一緒に紹介します。

問合せ 広報課へ ☎2935-3765

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょう？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。郵便はがきに、住所、氏名、電話番号、クイズの答え、感想を記入して広報課宛（住所は裏表紙に記載）にお送りいただくか、右の二次元コードから応募してください。



締め切り9月30日(月)

8月号の答え

11ページ「もぐもぐsayama」の「鶏とオクラのスープ煮」の写真でした。



Contents



目次

今月の表紙



今月の表紙は9月1日の「防災の日」を前に、奥富地区防災会が主催した親子防災体験ツアーに参加する親子の様子です。

- P3 狭山市入間川七夕まつり
- P4 【特集】あらためて知る自治会～地域の仲間～
- P10 【特集】しっかり備える 命を守る地震対策
- P12 さやまち探訪、もぐもぐsayama
- P13 まちの今…これから、市長が走る
- P14 情報ガイド
- P22 ひと・まち・写真館、みんなの掲示板
- P24 さやまの昔ばなし



目で見える「さやま」



人口と世帯(市民課)

※人口は8月1日現在()内は前月比。転出入等は1カ月間の累計

男	73,995人(+15人)	転入等	575人
女	74,436人(+11人)	転出等	439人
合計	148,431人(+26人)	出生	64人
世帯	72,688世帯(+135世帯)	死亡	174人



8月の火災・救急件数(狭山消防署)

※7月16日～8月15日の累計

火災件数	救急出動件数
2件(建物1件、その他1件)	818件(搬送人員723人)



交通事故・振り込め詐欺件数(狭山警察署)

※1月1日～8月15日の累計(狭山市分)

発生数	人身事故	死者	物損事故	振り込め詐欺
2,148件	184件	1人	1,964件	21件



狭山市入間川七夕まつり

8月3・4日(土・日)、狭山市入間川七夕まつりが開催されました。
数多くの矢来飾りと来場者の笑顔で彩られた会場は、真夏の暑さにも負けないほどの熱気に包まれました。



あらためて知る 自治会 ～地域の仲間～

暮らしの中で一番身近な組織である自治会。地民ライターのみなさんが気になっていることや疑問に思っていることなどを取材しました。

域の生活を支えるその活動について、市問に思っていることなどを取材しました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

5 気候変動に具体的な対策を
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナリシップで目標を達成しよう

SDGsの関連アイコンを特集ページに標記しています

私たち 市民ライター が 取材しました!

引っ越しを機に自治会へ加入しました。行事には積極的に参加しています! 加入したばかりの頃でも、行事に参加すると子ども同士のつながりができたり、皆さんが温かく迎えてくれたりしたことがとても嬉しかったです。この地区に住んで良かったなと思います!

「市民ライター養成講座」に参加した市民ライター1期生です。Instagram「さやまちょこっとなび」(通称 さやちょこなび)で市内のお気に入りスポットや魅力などを発信しています。



3歳の頃から狭山市に住んでいます。小学生の時は地区の盆踊りやお神輿、バス遠足へ行ったことがとても楽しかったのを覚えています。今の自治会にもそのようなイベントがあるなら積極的に参加したいです。



狭山茶へん



いいか

都内から狭山市に引っ越して数年経ちました。家族は積極的に自治会に参加していますが、私は自治会の活動に興味がありつつあまり詳しくないまでするので、今回の取材で学ぶことができれば嬉しいです。



自治会には班長として関わったり、夏祭りや運動会などのイベントに顔を出したりと楽しんで参加しています。ここ数年はコロナ禍の影響で活動も縮小傾向ですが、地域の幅広い世代がみんな楽しんで活動があったら良いと思います。



まおりば



しみちよ





狭山市自治会連合会 中野会長(旭町自治会)

―自治会はどのような組織ですか？

元々は近所同士で助け合いのために集まっていたものです。活動を続けていく中で、行政と住民の仲立ちや、地域にまつわる活動などを行う組織として確立しました。

―自治会ではどのようなことをしていますか？

基本は住民が安心・安全に暮らせるように助け合う活動です。地域の清掃活動や防犯パトロール、防災訓練への参加などを行っています。また、行政と協働し、住民への情報伝達にも力を入れています。他には、各自治会独自の活動があります。さまざまなイベントを行うために子ども会と協力しているところも多いです。入間川地区の連合会では、今年で79回目になる体育祭をやっていて、みんなが本気で取り組んでいます。

す。真剣勝負で楽しいですよ。

―必ず加入しないといけないんですか？

任意なので必ず加入しないといけないわけではありません。ですが、加入していない場合、本人に地域の情報が入ってこないだけでなく、加入していない方の情報を地域で把握することもできません。高齢者の見守りなどは民生委員も行っていますが、必ずしも頻繁に訪問できるわけではありません。いざというときには近所での見守りが重要になってきます。できるだけ加入していただくと日々の暮らしが安心です。高齢者で単身になり自治会を抜けてしまふ方がいますが、そうした方こそ近隣の住民に甘えて、困りごとを解決してほしいと思っています。

―加入したい場合、どうすればいいですか？

旭町自治会だと、組や班といった近隣同士の集まりで分かれて構成されているので、転入してきた方などがいるとその地域の班長から情報提供があります。その方から直接加入の申し込みがあれば対応しますし、なければこちらから案内に伺うこともあります。最近多いのは、市役所の自治文化課を窓口として、加入の問い合わせをしていただくパターンですね。そちらに問い合わせただければ、該当地区の自治会長宛に情報提供があります。地



域の誰に声をかけたらいいかわからない、という方は近くの地区センターへ問い合わせただけのがわかりやすいかと思っています。

―加入するメリットは？

メリットという表現は難しいですが、基本的に助け合いの組織なので「安心感」だと思います。日頃の生活の安心・安全もそうですが、災害が起こったときに関係性ができていると助け合いがしやすいです。また、お子さんがいる世帯は、いろいろなイベントに参加しやすいことや子ども向けの情報が回ってくることもですね。

―自治会活動の中で良かった思い出を教えてください。

地域のために「何かやりたい」と考えているさまざまな方と付き合いができて、仲間になったことです。あとは、地域の子どもたちと仲良くなったことで



すね。道端で会って声をかけたり気軽に話せたり、そういうことが一番楽しいです。

—中野会長が考える自治会の意義を教えてください。

あると便利だし、なかったら困るものではありますね。地域での問題を自治会が対応することも多いです。ごみの問題を解決したり、トラブルの仲裁に入ったり、解消できる手段をみんなで考え、いろいろ試して少しずつ良い方向に進めていきます。それから、自治会の存在が、高齢者の方が元気で過ごすための意識づけになっているところも感じます。意義というとなかなか難しいですが、あると良いと思える自治会を今後も継続していきたいと考えています。



さやちょライターからのQ&A



?



自 治会に加入しない選択をする方もいる中で、加入するおすすめポイントがあれば教えてください。

「遠くの親戚より近くの他人」という諺の通り、いざというときに頼れるのが近隣の仲間です。活動を機に気兼ねなく助け合える関係性を作るきっかけになります

ユ ニークな活動をしているところはありますか？

イベントに限らず、通学の見守り方法なども地区ごとにいろいろと違うようですよ。独自に工夫を凝らしてさまざまな活動に取り組んでいます

狭 山市にはいくつくらい自治会がありますか？

約120自治会あります

加 入率がぐんと上がったなら、新たに始めたいことはありますか？

ぐんと上がるといいですね！伝統を大切にしながらも、若い力を借りて新しいイベントと一緒に考えていきたいです

近 隣自治会と合同でのイベントを行う例はありますか？

私の地域ではソフトボール大会をやっています。スポーツを通じて、つながりを持てていると実感します。自治会ではないですが、子どもを介して父兄がつながるおやじの会なども、かなり楽しんでやっている印象です

若 い人が提案したいことがあったときに、どうしたらいいですか？

家に下げられている自治会役員の札を見つけて、声をかけていただいてかまいません。加入非加入に関わらず提案は大歓迎です。ハードルが高ければ、地区センターにお伝えください

参 加を迷っている人にどう声をかけますか？

気軽に参加してみしてほしいです。イベントに一度顔を出してみ、知る機会を作ってください。難しいことはやっていないですし、加入することで「安心」を得て、何かあればわがままを言っても大丈夫だと思ってほしいです

「自治会に参加して良かった」と新しく加入した方から聞いたエピソードなどありますか？

子ども会のつながりで一緒に活動をした方が「自治会でこんなことをやっているとは知らなかった！」と、加入して役員を務めてくれたことがあります。活動を知るきっかけがいろんな方にあればいいな、と思いますね



地域生活を支える、自治会活動の一部をご紹介します!

除草・清掃作業

近隣の公園や道路、河川敷など、安全に使える状態を保つために定期的な除草・清掃作業を行っています。

いつでも安心して使えるのはこうした活動のおかげだったんですね



防犯パトロール

防犯ベストを着用して、地域を歩いて回ります。また、登下校時の見守り活動もしています。

子どもが帰宅する時間や夜のパトロールはありがたいです



他にも…

お祭りや子ども向けのイベント、敬老会など地域ごとに個性豊かな催しがあります!

いろいろな世代の居場所の役割も果たしています



楽しいイベントで地域の絆が深まりますね





活動の中で大切なと思うことは、班長を務めている

すね。いるからこそ、入って

校関係の行事に行くことが難しい場合もありすが、自治会のおかげで横のつながりが持てています。仕事をしています。

自治会の活動を通して、地域の人と関わりを持てるようになったことで、災害が起きたときにも助け合えるという安心感があります。地域に顔がわかる方が増えたこともありがたいです。

今の地域に引っ越してきたのが平成21年なので、その時に加入して今は15年くらいになります。自分が子どもの頃に、親も自治会活動をしていたので自然と参加するようになりました。



時に、月に1回行われる班長会議で共有される地域の情報を、班員の方にしっかりと知らせること。好きなことは、クリーン作戦で子どもと一緒に清掃活動をしたり、夏のお祭りを楽しんだり、たこ焼きを焼いてみんなに出したり、そういうイベント事です。

東三ツ木自治会は役員を長く務めている方が多く、いろいろなフォローしてもらえる安心感があります。和気あいあいとして、活動も安定して行われているので、新しく地域にきた方でも入りやすい雰囲気です。今は、自治会の加入を希望する人としていない人、双方の意見があります。

東三ツ木自治会 森さん



取材を終えて…



中野会長への取材を通して背中を押され、自治会行事のお手伝いがしたいなと思い、会長さんの元へ直談判に行ったら、とても快く受け入れてくださいました。かけがえのない地域のつながりをこれからも大切にしたいと思います！

同じ狹山市の中でも地域によって住民の事情が異なることや、ユニークな試みを各自治会で考えていることを知ることができて、勉強になりました。今後地域の情報を目にしたら、素直に気に留めていこうと思いました。

家族が「いただきます」と出掛け「ただいま」と笑顔で帰ってこられる『当たり前』の日常は、地域の方々の尽力の賜物なのだと思えました。その当たり前の幸せが続くようにこれからも自治会に協力していきたいと思っています。

自治会にはさまざまな活動があることに驚きました！公園がきれいなのも、子どもたちが安心して登下校できるのも、自治会活動のおかげなんです。今回の取材をきっかけに、もっと自治会活動に参加したいと思います。



命を守る しっかり備える 地震対策

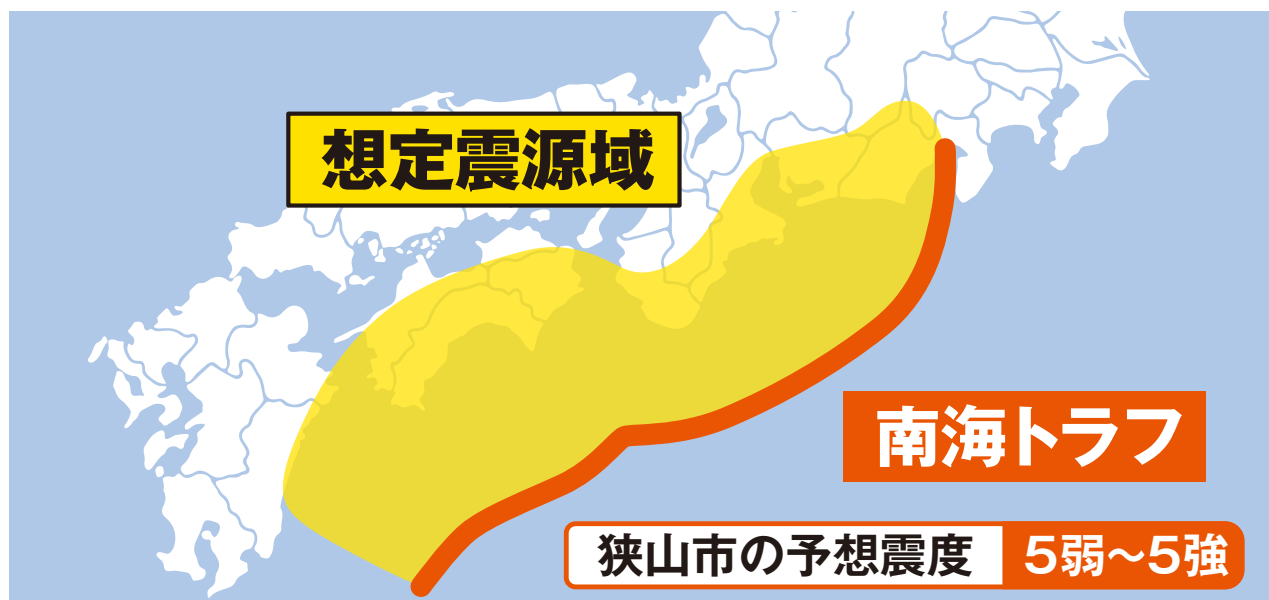


8月8日、宮崎県日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。これに伴い、近い将来発生すると言われている南海トラフ地震と想定震源域が重複していたことから「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表されました。

南海トラフ地震が発生した場合、狭山市では震度5弱～5強程度の揺れが起こる他、生活物資の不足などの被害が出るのが予想されます。地震から命を守るために、日頃からしっかり準備をしておきましょう。



SDGsの関連アイコンを特集ページに標記しています



南海トラフ地震臨時情報とは？

南海トラフ沿いで地震発生の可能性が高まった場合などに「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」などキーワードを付けた形で発表されます。キーワードに応じて、とるべき行動を確認しましょう。

キーワード	発表条件	とるべき行動
調査中	観測された地震が、南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するか調査開始または調査継続している場合	避難などの防災対応を準備・開始し、今後の情報に注意する
巨大地震注意	想定震源域内のプレート境界でマグニチュード7.0以上の地震が発生したと評価した場合など	避難先の確認や非常持出品など、日頃からの地震への備えの再確認を行う
巨大地震警戒	想定震源域内のプレート境界でマグニチュード8.0以上の地震が発生したと評価した場合	日頃からの地震への備えの再確認を行う。地震発生後に行動して避難が間に合わない可能性がある場合は、事前避難を行う
調査終了	巨大地震警戒・巨大地震注意のどちらにも当てはまらないと評価した場合	地震発生に注意しながら通常の生活を行う

今すぐできる 地震への備え



備え1 非常持出品・備蓄品を準備

避難所の災害用備蓄品は、種類や数に限りがあります。いざというときに持ち出す「非常持出品」を事前に準備しておきましょう。

在宅避難をする場合でも電気、水道、ガスが使えなくなるばかりでなく、物資が手に入りにくくなる可能性があります。3日～1週間程度の避難生活を送ることを想定して、食料や飲料水、携帯トイレなどの「備蓄品」も用意しておきましょう。

家庭備蓄品として必要なものの一例

- 水 ● カセットコンロ・カセットボンベ
- 米やカップ麺類などの主食
- 缶詰 ● 携帯トイレ



その他にも準備しておく必要がある物と、それぞれの必要数は市公式ホームページでご確認ください



詳細はこちら

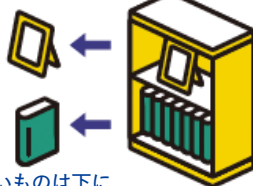
備え2 家具の転倒防止や配置を工夫する

大規模な地震が発生した際に、倒壊した住宅や転倒した家具の下敷きになってしまうことで多くの人が命を落とします。倒れやすい家具がないか、倒れても問題のない配置になっているかなど、家の中を点検し事前に対策をしましょう。



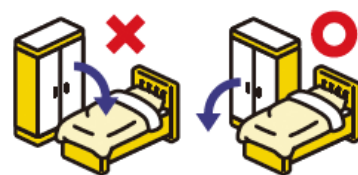
埼玉県ホームページ

軽いものは上に



重いものは下に

重いものを下に、軽いものを上に収納し、家具を倒れにくくする。



寝る位置に家具が倒れてこないように家具の配置を工夫する。

(埼玉県「イツモ防災講座」配布資料より引用)

備え3 地域の人と協力して防災意識を高める



災害が発生した際に、地域のコミュニティなどで助け合えるよう、自主防災活動へ参加することなどを通じて、災害に備える力を身に付けておきましょう。

狭山市では11月17日(日)に総合防災訓練を開催します。自分の住む地域の人たちと一緒に、ぜひご参加ください。詳細は、広報さやま10月号でお知らせします。





1

市民総合体育館で、手軽に受けられる「スキルアップスポーツ教室」をご存じですか？ヨガ、エアロビクス、子ども向け体操教室などを週20回以上開催しており、1回600円で参加できます。今回は、骨盤美立ストレッチを体験してきました。

まずは、タオルを使ったストレッチを行います。仰向けの状態で両膝を立て、タオルを挟んでお尻の上げ下げ10回を2セット。内ももとお尻が引き締まります(写真1)。次に、座った状態で片足にタオルをひっかけて持ち上げ、10秒キープを2セット。太ももの裏によく効きました(写真2)。休憩を挟みながらテンポよく進み、あっという間

の1時間。各動作を行う中で、身体が徐々にほぐれ、柔軟性が高まる感覚を味わいました。私は普段から運動をしていますが、日頃使わない筋肉を意識して動かしたため、筋肉痛になるほどの効果がありました。レッスンを担当した境谷先生にお話を伺うと「骨盤まわりを整えることで、姿勢や腰痛の改善、アンチエイジングの効果があります。続けることでどなたでも身体は変わっていくので年齢は関係ありません。ジムに行かず手軽に運動習慣をつけたい方には特にオススメです」と語ってくださいました。

このクラスの他にもヨガやボクシングなどの教室も人気があるそうです。1回参加すると1ポイント獲得でき、10ポイントたまると、次回以降の参加が1回無料になります。ぜひさまざまな教室で汗を流してみたい方が多いのでは。



2



3

問合せ 市民総合体育館へ ☎2952-0511



今月のメニュー

サトイモの和えもの

今月の食材 サトイモ



材料・4人分

- サトイモ1袋(500g)
- 麺つゆ大さじ1
- すりゴマ大さじ1
- ユズの皮少々

作り方

- ①サトイモの両端を少し切り落とし、縦に軽く切れ目を入れラップをかけて電子レンジ(600w)で8～10分加熱する
- ②やわらかくなったら丸くなるように皮をむく
- ③麺つゆで和える
- ④すりゴマと千切りにしたユズの皮をふる

※十五夜に合わせ、お月見団子風に丸くむいています。付け合わせに小松菜などを添えてもおいしく召し上がれます

- 狭山産の食材を使ったレシピをご紹介します
- 「狭山市公式キッチン」としてクックパッドにも掲載しています！
- もぐもぐ sayama のレシピ集を広報課で販売しています





市の動向を、タイムリーに掲載します

埼玉県西部地域でゼロカーボンに関する共同プロジェクトを実施

◆環境省の脱炭素モデル事業に採択

環境省の「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」にダイアプラン構成市(狭山・所沢・入間・飯能・日高)と金融機関、支援機関が共同で提案を行い、県内で初めて採択を受けました。今後、広域のスケールメリットを生かしたスキルアップ勉強会などの共同事業を実施していきます。

◆地域企業の脱炭素行動促進実証事業

脱炭素行動変容アプリケーションを企業に提供し、従業員の脱炭素につながる行動を促進します。

対象地域 狭山市・所沢市・飯能市・日高市

期間 事業所の募集/9月下旬まで 実証/10月

問合せ 産業振興課☎2937-6974か環境課へ☎2937-6793

◆廃食油のバイオディーゼル活用事業

給食センターなどから排出された廃食油をリサイクルし、活用することで資源を循環させる経済モデル確立を目指します。廃食油は入間市内の企業が回収し、狭山市内の企業でバイオディーゼル燃料に精製。その後、公共機関

で利用されます。

対象地域 狭山市・入間市・飯能市・日高市

問合せ 資源循環推進課へ☎2937-6943

入間小学校跡地のケヤキの後継木を配布

令和3年から育成を続けてきた、入間小学校跡地のケヤキの後継木が配布可能な大きさになったことから、受け取りを希望する方への配布を行います。

配布日時 10月1日(火)、10時~12時

配布場所 都市緑化植物園

申込み 注意事項をご確認の上、9月23日(休)までに電子申請で市街地整備課へ☎2941-6839



働きやすい職場を考える市職員向けセミナーを開催

市では女性のための職場環境改善に向けた取り組みを推進しており、市役所においても、働く女性が個性や能力を十分に発揮し活躍できる職場づくりを目指しています。



今年度は取り組みの一環として、企業から先進的な事例を学ぶセミナーを全4回開催しています。第3回の開催となった8月28日(水)は、さまざまなメディアで取り組みが紹介されている企業経営者の井ロー世氏を講師に招き、オフィス環境の整備などについて講義を受けました。

問合せ 男女共同参画センターへ☎2937-3617



題字・絵 池原 昭治氏

市長の主な動き

○8/3・4…狭山市入間川七夕まつり ○8/8…南海トラフ地震臨時情報発表に伴う緊急対応協議 ○8/9…南海トラフ地震臨時情報に関わる情報共有会議 ○8/14…危機対策会議 ○8/15…平和祈念講演会、災害警戒本部会議 ○8/21…定例庁議 ○8/27…定例記者会見 ○8/30…市議会第3回定例会

勤むべきは実学なり

7月に一万円札の顔を譲った福沢諭吉の代表作「学問のすすめ」。この中で福沢は「もっぱら勤むべきは人間普通日用に近き実学なり」と、難しい言葉などよりも、普通の生活に役立つ実学を一生懸命やるべきだと説きました。

私はよく一人でスーパーへ買い物に行くのですが、お店で棚を眺めると、今の世相や、実学が見事に反映されているなと感じます。例えば最近では米不足。地震や昨年の作柄の影響と言われていますが、不安感が引き起こす人間の心理を映しています。

また、物価高の中で、いかに商品を購入してもらうかというメーカーの努力を垣間見ることができます。そして、家族構成の変化が商品展開を変えていく様子など勉強になることばかりです。仕事の都合で閉店間際に行くこともありますが、食品ロス削減のために赤い値札が貼られている商品も率先して購入します。現在、日本の食品ロスは年間500万トンに上ると言われており、処理費用として市の財政にも影響があります。環境にもお財布にも、優しい生活を心がけましょう。

狭山市長 小谷野 剛

情報ガイド

● 市政 ● 暮らし ● 募集
● 学ぶ・楽しむ ● 官公庁など

- 主に市からのお知らせを掲載します
- 「定員」は原則として先着順、「場所」の掲載がない催しは問合せ場所が会場、「費用」の掲載がないものは無料です
- 市公式ホームページではさらに多くの情報をご覧ください
- 情報は9月2日現在のものです



市政

ありがとうございます

温かいご支援をいただきました。厚くお礼を申し上げます。子どもの支援のために

▼奥村靖子氏から絵本一式
▼埼玉セブイレブンオーナー
会村上吾氏から20万円

就労支援のために
▼タレントスクエア(株)から10万円

サピオ稲荷山のパブリックコメントの結果を公表

狭山市ふれあい健康センターのPFI事業(R.O方式)基本構想案に関するパブリックコメントの結果を市公式ホームページで公開しています。



問合せ 健康づくり支援課へ ☎ 2956・8050



暮らし

奨学金の申請を受け付け

高校・大学などに通うための費用を貸与します。希望する方は学務課で配布する募集案内が市公

式ホームページをご覧ください。
申込み 10月1日(火) 31日(木)に必要書類を持って同課へ ☎ 2968・6034



年金生活者支援給付金請求書の送付

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するための制度です。新たに支給対象となる方には、日本年金機構から9月上旬に請求書(はがき)が送付されますので、必要事項を記入し返送してください。



既にこの給付金を受給している方は、手続きの必要はありません(毎年審査あり)。

問合せ 給付金専用ダイヤル ☎ 0570・05・4092 か保険年金課へ ☎ 2941・5174

特設行政相談

9月～10月は「行政相談月間」です。行政相談委員が行政への要望や意見などの相談をお受けします。予約は不要です。



日時 10月4日(金)、10時～12時

場所 入曽地域交流センター
問合せ 市民相談室へ ☎ 2937・5843

市税などの休日納税相談

平日の納付や来庁が困難な方は、ぜひご利用ください。なお、納税相談は事前の予約が必要です。
日時 9月22日(木)、8時30分～12時

取扱税目 狭山市分の市民税・県民税・森林環境税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税種別割、国民健康保険税、介護保険料
問合せ 収税課へ ☎ 2937・5549

郵便などによる不在者投票

身体に重度の障害などがあり、投票に行けない方が郵便などで投票できる制度です。制度を利用するには、事前に「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。

◆身体障害者手帳をお持ちの方

①両下肢、体幹、移動機能の障害が1級か2級 ②心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害が1級か3級 ③免疫、肝臓の障害が1級から3級

◆戦傷病者手帳をお持ちの方

①両下肢、体幹の障害が特別項症から第2項症 ②心臓、じん臓、呼

吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害が特別項症から第3項症
◆介護保険証をお持ちの方
要介護5

申込み 選挙管理委員会事務局へ ☎ 2968・6827

マイナンバーカードの続きを一時休止

システムメンテナンスのため、次の日程でマイナンバーカードを用いた転入、電子証明書の更新、ロック解除の手続き、マイナンバーカードの交付の手続きはできません。

日程 9月22日(木)

問合せ 市民課へ ☎ 2937・5854

9月21日～30日は

秋の全国交通安全運動

外出する際は、交通ルールと交通マナーを守り、悲惨な交通事故を防ぎましょう。



◆飲酒運転やあおり運転は絶対にしてはいけません。脇見運転もやめましょう ◆二輪車や高齢者の事故が増えています。一時停止を怠らず、安全を確認してから走行しましょう ◆歩行者は無理な車道の横断をやめま

しよう
問合せ 交通防犯課へ ☎293
7・6641

高齢者世帯調査にご協力を

今年75歳を迎える方がいる後期高齢者のみの世帯に、緊急時の連絡先や健康状態などを確認する調査票を9月中旬に郵送しますので、ご協力をお願いします。
なお、調査結果は、緊急時の支援や高齢者の福祉計画策定のた

めの基礎資料として活用します。
問合せ 高齢者支援課へ ☎29
41・2681



行財政改革推進委員会の委員

対象 次の全てに該当する方
7年1月1日現在、18歳以上70

歳未満で市内に引き続き1年以上住んでいる ▼応募日現在、本市の審議会などの委員でない
内容 市の効率的な行財政運営に関する調査と審議
任期 7年1月1日～9年12月31日
募集人員 1名
申込み 10月10日(木)までに応募用紙と小論文を持って行政経営課へ ☎2935・4812




リサイクルプラザ

☎2968・1323

◆おもちゃの病院

内容 壊れたおもちゃの修理 ※部品交換は実費。電子ゲーム機などは修理不可


日時 9月21日(土)、9時～10時
申込み 当日におもちゃを持って同施設へ

◆体験教室「着物地で作るリバーシブルバック」

日時 9月27日、10月4日(金)、10時～12時(全2回)
定員 8名
申込み 9月17日(火)から同施設へ(電話可)。持参品は申し込み時に確認

◆共通事項／対象市内在住・在勤・在学の方

問合せ奥富環境センターへ ☎2953・2831

子育てステップアップ講座

保育

対象 5歳～小学2年生の保護者
内容 ロールプレイを通して、子育てを「グットサイクル」に変えていく方法を学ぶ
日時 10月31日、11月7・21・28

日(木)、10時～11時50分
場所 市役所
定員 各8名(多数は抽選)

保育 2歳以上(6名。10月10日までに予約が必要)
申込み 9月26日(木)～10月10日(木)に電話でのごも支援課へ ☎2941・4047

狭山まちゼミ

市内事業者が講師となり、専門店ならではの知識や情報などを伝えます。申し込み方法などの詳細は、ホームページをご覧ください。
期間 10月1日(火)～11月14日(木)
問合せ 産業労働センターへ ☎2946・7643

市民提案型協働事業

◆おさがり交換会

サイズアウトした洋服(50～130cmくらい)やベビー用品などをゆづり合うことができる子育て中の皆さんの交流の場です。
日時 10月22日(火)、10時30分～11時30分
場所 稲荷山環境センター

問合せ こそだて支援 commonへ ☎070・3103・9778


予防接種を受けましょう

◆ヒトパピローマウイルス(HPV)

3回全てを無料で接種するには、1回目を9月末までに済ませる必要があります。

対象 平成9年4月2日～21年4月1日生まれ的女性

接種期限 7年3月31日(月)

接種場所 市内の指定医療機関 ※市外での接種を希望する方は、事前に健康づくり支援課にお問い合わせください



◆成人男性の風しん抗体検査・予防接種

対象 昭和37年4月2日～54年4月1日生まれ男性で未受検の方 ※未受検の方へのクーポン券は、4月末に発送しています

検査・接種期限 7年2月28日(金)

接種場所 全国の指定医療機関



◆65歳以上の方の予防接種

対象 接種日に65歳以上で次のいずれかに該当する方
▶市内に住民登録がある ▶原発避難者特例法に基づく指定市町村から狭山市に避難している

種類 ①インフルエンザ ②新型コロナウイルス感染症 ▲インフルエンザ

期間 ①10月1日(火)～7年1月31日(金) ②10月1日(火)～7年3月31日(月) ※期間内に1回接種



接種場所 市内の指定医療機関か県内の指定接種協力医 ※予約は医療機関へ直接連絡してください

自己負担額 ①1千500円 ②3千260円 ※生活保護 ▲新型コロナ



や中国残留邦人等支援を受けている方は、受給者証の提示で無料

持参品 健康保険証 ※接種券はありません

注意事項 ▶接種には予防接種パンフレットを読んだ上で、本人の意思確認と署名が必要です ▶心臓病などの疾患で治療中の方やアレルギーのある方は主治医にご相談ください

共通事項／問合せ 同課へ ☎2956-8050

学ば・楽しむ

新入学時の就学時健康診断

7年4月に小学校へ入学するお子さんに、就学時健康診断の案内を9月中旬に送付します。対象の方で案内が届かない場合はお問い合わせください。



対象 平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれの子
問合せ 学務課へ ☎2968・6034



図書館

◆10月の休館日

中央図書館 1・7・15・21・28・31日

狭山台図書館 15・28・31日

◆開館時間

中央図書館 9時30分～17時
(水・金・土曜日は20時まで)

狭山台図書館 9時30分～20時

◆休館日・時間外の資料返却

図書館設置のブックポストをご利用ください。CD、DVDなどは、視聴覚資料専用袋に入れて返却してください。

◆図書館資料は大切に

図書館の本や雑誌などの資料は皆さんの大切な財産です。多くの方が気持ちよく使えるよう大切に扱ってください。

◆本の水濡れに注意

冷たいペットボトル飲料などと同じバッグに入れると、結露で本が濡れてしまうことがあります。同じバッグで持ち運ぶ場合には、本をビニール袋に入れるなど、水濡れさせない対策をお願いします。

◆移動図書館さみどり号

さみどり号は市内32カ所を巡回している移動図書館です。



スケジュールや巡回場所などの詳細は、市公式ホームページをご覧ください。

◆読書活動団体への支援

読書活動を市内で継続的に行っている団体に、まとめて本を貸し出すサービスやおはなし会などのために、大型紙芝居、パネルシアター、エプロンシアターの貸し出しを行っています。大型絵本は、個人でもご利用に

なれます。

利用方法は中央図書館でご案内しています。

中央図書館

☎2954・4646

申し込みは電子申請や電話、窓口で受け付けています。



◆リサイクルコーナーを設置

保存期限が過ぎた雑誌や用となった書籍を無料で差し上げます。また、期間中は不定期で雑誌・書籍を随時追加します。

日時 10月3日(木)～12月27日(金) 9時30分～16時55分(水・金・土曜日は19時55分まで) ※なくなり次第終了

◆映画会

アニメーション「映画すみっぐらし 青い月夜のまほうのこ」
日時 10月6日(日)、14時～15時10分

日本映画「書くことの重さ 作家佐藤泰志」
日時 10月20日(日)、14時～15時40分

共通事項／定員30名 申込み9月20日(金)から同館へ

kids 子ども映画会／上映作品「ジヤングル大帝 森の掟」アンパンマンとばいきんまん」
日時 10月19日(土)、14時30分～15時20分 定員20名程度 申込み10月

※「定員」は原則先着順。「費用」は「全●回」の場合は総額、掲載のないものは無料です

11日(金)から同館へ

◆狭山市地域文庫連絡会による絵本を感じるおはなし会

内容 大人も楽しめる言葉遊びの絵本とわらべ歌の紹介
日時 10月8日(火)、10時30分～11時30分 定員 40名

申込み 9月24日(火)から同館へ

◆kids 10月のおはなし会

ちびちびぞうクラブ／対象3歳以下の子と保護者 日時 3・17日(木)、10時30分～10時45分 定員 8組程度 申込み開催日の1週間前から同館へ



ちびぞうプラス／対象3歳～小学2年生と保護者 日時 12日(土)、14時30分～15時 定員 8組程度 申込み4日(金)から同館へ

狭山台図書館

☎2958・3801

◆認知症予防の歩き方講座

対象 65歳以上の方
日時 9月25・27日(水・金)、10時～11時30分と13時～14時30分 定員 各10名

申込み 9月17日(火)から同館へ

kids 10月のおはなし会
ちびちびぞうクラブ／対象3歳以下の子と保護者 日時 8日(火)、

「おりぴい」のLINEスタンプ 第2弾が発売中!

「ありがとう」や「OK」など、新しいポーズをたくさん追加しました。普段のやり取りに、狭山市の公式キャラクターおりぴいを登場させてください!

費用 24種類120円から

問合せ 狭山市観光協会 ☎2953-1205
か商業観光課 ☎2937-7538



11時～11時15分
ちびぞうクラブ／対象3歳以上の未就学児と保護者 日時 20日(日)、11時～11時15分
共通事項／定員4組 申込み開催日の1週間前から同館へ(電話可)

犯罪被害者等支援公開講座

手話

内容 被害者支援の意識を高めるための警察職員による講演

日時 9月28日(土)、11時～12時40分

場所 中央公民館
問合せ (一社)犯罪被害者等支

親子で楽しめる 秋のスポーツイベント

オリンピックメダリストの池谷幸雄氏から指導を受けられる体操教室や各スポーツの体験会を行います。

日程 11月23日(祝)

場所 市民総合体育館

◆ともに未来へスポーツチャレンジ

親子体操教室 70th

対象 市内在住・在園の3～5歳の子と保護者

時間 10時～12時

定員 200名

申込み 9月17日(火)から電子申請でスポーツ振興課へ☎2946-8738

◆わくわく秋のスポーツ体験会

セコムラガッツによるタックル体験や県障害者交流センターによる車いすバスケット体験、デフフットサル日本代表選手によるデフフットサル体験などを行います。

時間 13時～15時

問合せ 同課へ☎2946-8738



◆狭山散策ツアー

「狭山おさんぽマップ」を活用し、

員80名

時 16時 場所 中央公民館 定

馬車鉄道/日時 10月30日(水)、14

公民館 定員80名

4日(金)、14時～16時 場所 中央

武州一揆と飯能戦争/日時 10月

◆楽しく学ぶ市民講座

☎2937・3621

生涯学習情報コーナー

☎2937・5843

援の会オリーブ・佐藤さん☎2957・0846から市民相談室へ

内容 記念式典と民謡やダンス

レクリエーション・フェスティバル

平日の9時～16時

み9月17日(火)から同

コーナーへ(電話可)

共通事項/費用500円 申込

定員 20名

集合場所 市民交流センター

日時 10月20日(日)、

9時30分から

跡旧跡を学びます。

日時 10月20日(日)、

から水富方面の史

ウォーキングしな



対象 市内在住・在勤・在学の方

初心者バドミントン教室

へ(電話可。月・水・金曜日の9時

16時)

でに自治文化課内同協会事務局

共通事項/申込み9月30日(月)ま

謝礼金 1日3千円

日程 11月8日(金)～11日(月)

方の滞在時の受け入れ

内容 姉妹都市・韓国統営市

員かこれから入会できる方

対象 狭山市国際交流協会の会

◆ホストファミリーを追加募集

費用 500円

場所 市民会館

日時 10月6日(日)、13時30分から

会話など

りやスピーチ、英

と季節のカード作

対象 中学生以上

◆英語セミナー

☎2952・4584

狭山市国際交流協会

問合せ スポーツ振興課へ☎2

946・8738

問合せ スポーツ振興課へ☎2

場所 市民会館

日時 10月26日

(土)13時～16時

発表

などのステージ



申込み 9月30日(月)から障がい

定員 15名

場所 入曽地域交流センター

日時 11月18・25日、12月2・16・

23日(月)、10時～12時(全5回)

対象 市内在住・在勤の20歳以

上の方

要約筆記体験講座

費用 1千円(保

険料など)

申込み 9月17日(火)から保健セ

ンターへ☎2959・5811

費用 500円(食材料費)

定員 12名

日時 10月25日(金)、10時～12時

30分

健康長寿のためのバランスのよ

い食事について学ぶ

対象 市内在住の方

シニアのための献立講座

内容 講義と調理実習を通して、

健康長寿のためのバランスのよ

い食事について学ぶ

申込み 9月17日(火)から電子申

請でスポーツ振興課

へ☎2946・87

38

費用 1千円(保

険料など)

定員 20名

場所 市民総合体

育館

日時 10月3・10・17・24日(木)、19

時～21時(全4回)



同館へ

◆スポーツ教室

開催教室 身体引き締め&スト

レッチ、はじめてヨガ、骨盤ケア

体操、健康体操

費用 1回600円

申込み ホームペー

ジで日時を確認の上、

当日に費用を持って

同館へ

狭山台体育館

☎2958・1201

申込み ホームペー

ジで日時を確認の上、

当日に費用を持って

同館へ

費用 1回600円

◆スポーツ教室

開催教室 ズンバ各種、ヨガ各

種、ボクシング各種、エアロ各種、

体操各種、背骨調整エクササイ

ズ、骨盤美立ストレッチ、ちび

っこ体操、キッズ体操

費用 1回600円

申込み ホームペー

ジで日時を確認の上、

当日に費用を持って

同館へ

市民総合体育館

☎2952・0511

者福祉課へ☎2941・267

9(電話可)



学ぶ・楽しむ

博物館

☎2955・3804

◆改修工事のお知らせ

屋根の改修工事を行います。建物の周囲に足場が組まれますが、工事期間中も通常通り開館しています。

期間 9月中旬～7年3月頃

◆真珠取り出し体験コーナー

日時 9月7日(土)～29日(日)、12時～16時30分(土・日・祝日は10時から)

費用 1千円 ※加工は別途料金

◆常設展ガイドツアー

内容 ボランティアによる常設展示の解説

日時 9月28日(土)～10月13日(日)、9時30分～12時と13時30分～16時

費用 大人500円、高校生・大学生300円(入館料)

◆狭山市史跡めぐり 稲荷山公園とその周辺地区編

日時 10月17日(木)、9時30分～12時30分

定員 20名

費用 300円

申込み 9月26日(木)から同館へ(電話可)

◆茶道体験講座「お茶席」

日時 10月27日(日)①10時30分～11時15分②11時30分～12時15分③13時～13時45分④14時～14時45分



定員 各7名

費用 500円(中学生以下は350円。別途入館料が必要)

申込み 10月6日(日)から同館へ

下水道排水設備工事責任技術者共通試験

試験日 11月24日(日)

場所 聖学院大学(上尾市)

申込期限 9月30日(月)消印有効

受験料 1万円

※受験案内は下水道施設課にて配布

問合せ 同課へ☎2968・6502

都市緑化植物園

☎2952・6131

◆自然とともに写真展

内容 狭山の自然豊かな風景写真の展示

日時 9月28日(土)～10月14日(祝)

9時～17時

◆重いつくりクイズ

内容 木の重さを当てるクイズ
※当選者に賞品あり

期間 10月1日(火)～31日(木)

◆秋の寄せ植え教室

日時 10月19日(土)、13時30分～14時30分

定員 15名(多数は抽選)

費用 1千円

申込み 10月4日(金)～11日(金)に同園へ(電話可)

◆秋の自然観察会 おもしろ樹木散歩

日時 10月20日(日)、13時30分～15時

定員 15名(多数は抽選)

申込み 10月5日(土)～12日(土)に同園へ(電話可)

I f イナリヤマフェスタ

カフェや音楽などを楽しめる東日本大震災復興チャリティイベントです。夕方からは1千個のキャンドルを灯します。

日時 10月13日(日)、10時～19時

場所 狭山稲荷山公園

問合せ 同公園管理事務所へ☎2955・3228



認知症世界の歩き方講座

対象 市内在住・在勤の方

※「定員」は原則先着順。「費用」は「全●回」の場合は総額、掲載のないものは無料です

ダイアプラン5市のイベントを紹介します 所沢市 ところざわまつり

各町が代々受け継いできた山車が所沢の夜を彩る伝統のお祭りです。山車の他に、子どもオープニングマーチや民謡流し、神輿の練り歩きなどさまざまな催しが行われます。



日時 10月13日(日)、10時30分～21時(雨天決行)

場所 所沢駅西口～金山町交差点

※中心市街地ほか一部交通規制があります(10時～21時)

アクセス 西武池袋線・新宿線所沢駅西口

問合せ 所沢市商業観光課へ☎04-2998-9155

※所沢市はダイアプラン(埼玉県西部地域まちづくり協議会)構成市の一つです

内容 対話を通して認知症の対応方法を学ぶ

日時 10月9日(水)、13時30分～15時

場所 新狭山公民館

定員 30名

申込み 9月17日(火)から堀兼・奥富・新狭山地域包括支援センターへ☎2933・7117

(電話可)

さやまであつなぐる子育て支援

対象 子育て支援に関心がある方、これから支援に関わりたい方

内容 子育てに関する情報交換
日時 10月11日(金)、10時～11時

30分

場所 市民交流センター

定員 45名

申込み 9月17日(火)から総合子育て支援センターへ☎2933

7・3624(電子申請・電話可)



応急手当普及員養成講習Ⅰ

対象 ▼次の全てに該当する方

狭山・所沢・飯能・入間・日高市に在住・在勤・在学の方

18歳以上
普通救命講習か上級救命講習の受講歴がある

▼受講後、救命講習の指導に従事できる

日時 10月12日～14日(土・日・祝)、8時30分～17時15分(全3回)

子育て支援情報

0歳～未就学児のお子さんを持つ保護者の方を対象に、遊び場を設けています。詳細は、狭山市子育てサイトでご確認ください。



総合子育て支援センター ☎2937-3624

保健師さんとおしゃべり会

対象 2歳以下の子と保護者

内容 子どもの成長と生活リズム

日時 10月7日(月)、10時30分～11時30分

場所 わいわいルーム御狩場

定員 8組

申込み 9月17日(火)から同ルームへ



ワイワイ広場ぷらす

対象 未就学児と保護者

内容 手作りパラバルーンや親子体操など

日時 10月10日(木)、10時30分～11時30分(雨天中止)

場所 狭山稲荷山公園



中央児童館 ☎2953-0208

はいよちなか合同～バス遠足～

対象 4歳以下の子と保護者

日時 10月14日(祝)、9時50分～12時

行き先 狭山消防署

定員 15組

申込み 9月30日(月)から同館へ(電話可)



子育てプレイス広瀬 ☎2952-7140

乳幼児バス遠足

対象 首の座った3歳以下の子と保護者

日時 10月22日(火)、9時30分～11時30分

行き先 智光山公園こども動物園 ※雨天の場合は入間市児童センター

定員 8組

費用 200円(入園料)

申込み 10月8日(火)から同プレイスへ(電話可)



狭山台児童館 ☎2958-7407

あそぼう広場

対象 乳幼児と保護者

内容 ①運動遊び ②工作遊び

日時 ①9月16日(祝)、10時～12時 ②10月7日(月)、10時～12時

赤ちゃんタイム

対象 0歳の子と保護者

日時 9月24日(火)、10時～10時30分



入曽児童館 ☎2958-7792

ぱんだくらぶ

対象 2歳～4歳の子と保護者

日時 10月8日(火)、10時30分～11時

内容 新聞紙遊び



児童館で開催の
おもちゃの病院はこちら



掲載していないイベントは、子育てサイト「HomeCiao!」でチェック!



場所	狭山消防署
定員	20名
費用	3千960円(テキスト代)
申込み	9月17日(火)から埼玉西部消防局救急課(平日の9時～17時)へ ☎2929・9123
体幹を鍛えて健康増進!	
対象	市内在住・在勤の方
内容	筋活動を確実しながら効果的な運動を学ぶ
日時	10月1・22日(火)、13時30分～15時30分(全2回)
場所	東京家政大学狭山校舎
定員	25名
費用	1千円(保険料など)
申込み	9月17日(火)から電子申請でスポーツ振興課へ ☎2946・8738
狭山市美術家協会展及び県展入選作展	
内容	絵画、彫刻、工芸、書、写真の展示
日時	10月10日(木)～16日(水)、9時～17時(10日は13時から、11日は19時まで、16日は15時まで)
場所	市民交流センター
問合せ	中央公民館 ☎2952・2230
問合	中央公民館 ☎2952・2230



学ぶ・楽しむ

プラネタリウム

◆シニアプラネタリウム

対象 60歳以上の方

内容 夏・秋の星座

日時 9月20日(金)10時～10時

50分

費用 100円

◆一般投影

内容 秋の星座解説

日時 10月6・12・13・14・20・26・

27日(土・日・祝)11時と15時から

費用 小学生以上100円

さやまルシェ イベントカレンダー

地域ポータルサイト「さやまルシェ」には、市民の皆さんや市内で活動しているサークル・団体などのイベント情報が掲載されています。また、イベント情報の登録を行うこともできますので、地域の交流や活性化のためご活用ください。

イベント情報
などはこちらから。



◆星空観望会

日時 10月12・

26日(土)18時～

19時(雨天・曇天

は中止)

共通事項/問合

せ中央児童館へ

☎2953・0208



サピオ稲荷山

☎2953・0577

◆10～12月の水泳教室

開催教室 クロー

ル、背泳ぎ、平泳ぎ、

バタフライ、メド

レー、水中ウォー

キング、アクアリ

ズムなど

定員 各15名(多数は抽選)

費用 1回700円

申込み ホームペー

ジで詳細を確認の上、

9月17日(火)～30日(月)に同施設



9月23日は 「手話言語の国際デー」

9月23～29日は 「国際ろう者週間」



認知症サポーター養成講座

対象 市内在住・在勤・在学で、

同講座を受講していない方

内容 認知症の方やその家族を

見守るサポーターの養成

日時 11月6日(水)14時～15時

30分

場所 中央公民館

定員 20名

申込み 10月1日(火)から介護保

険課へ☎2941・4892

(電話可)

初心者3道体験教室

対象 市内在住・在勤・在学で16

歳以上の方

日時 10月26日、11月2・9・16



市民相談のご案内

弁護士や税理士などの専門家による相談もあります。実施日時はこちらから

市民相談室へ☎2937-5843



急な病気・けがのとき

夜間・休日診療や緊急指定病院はこちらから

問合せ 健康づくり支

援課へ☎2956-8050



保健センターのお知らせ

乳幼児健診・教室や大人の検(健)診の日程などはこちらから

問合せ 保健センターへ

☎2959-5811



さやま大茶会の前売り券を販売

11月10日(日)に開催するさやま

大茶会の前売り券を販売します。

発売日 9月18日(水)から

販売場所 自治文

化課

料金 1席600

円 ※1日1人4

枚まで



問合せ 同課へ ☎ 2937・5749

日商簿記3級講座

日時 11月1日～7年1月31日の火・金曜日、19時～21時(全20回) ※祝日・年末年始を除く
定員 24名
費用 1万8千円(資料代など)
申込み 9月17日(火)から費用を持って産業労働センターへ ☎ 2946・7643



官公庁 など

「農」と里山シンポジウム

「そこでこそ儲ける持続可能な里山をつくる秘訣」をテーマとした講演と「魅力ある里山をつくるには」をテーマとしたパネルディスカッションです。
日時 10月5日(土)、13時～16時
場所 市民交流センター
定員 200名
申込み 電話で埼玉県川越農林振興センターへ ☎ 049・242・1808

東京家政大学後期公開講座

歴史・文学、語学、文化・芸術、心理・福祉、健康・体力づくりの

情報ガイド

市政

募集

暮らし

学ぶ・楽しむ

官公庁など

5つのジャンルから8講座を開講します。

期間 10月～12月
費用 各2千円から
場所 同大学狭山校舎

申込み 郵送(〒350・1398 稲荷山2・15・1)かファクスで ☎ 2955・6929 同大学地域連携推進センターへ ☎ 2955・6959

市町村振興宝くじ(ハロウィンジャンボ宝くじなど)

収益金は、市町村の住みよいまちづくりのために使われます。お求めは、埼玉県内の宝くじ売り場でお願いします。
発売期間 9月17日(火)～10月17日(木)
抽選日 10月25日(金)
問合せ (公財)埼玉県市町村振興協会へ ☎ 048・822・5004

「看護のお仕事」相談窓口

内容 看護職の就業を希望する方や看護職を募集する事業所向けの相談窓口
日時 10月9・22日、11月7・19日、12月4・19日(火・水・木)、9時30分～16時
場所 産業労働センター
問合せ 埼玉県ナースセンター

(9時～16時)へ ☎ 48・620・7337



モノづくり合同就職面接会

内容 製造業などの企業の説明と個別面接(高校生を除く)
日時 10月25日(金)、13時30分～16時(受け付けは15時30分まで)
場所 市民交流センター
持参品 履歴書を複数枚、ハロワーク受付票(お持ちの方)
問合せ ハロワーク所沢へ ☎ 2992・8609

成年後見制度講演会

テーマ 行政書士による身元保証サポート
日時 11月28日(木)、14時～15時30分
定員 40名
場所 市民会館
申込み 9月17日(火)から狭山市社会福祉協議会へ ☎ 2956・7665

9月24日～30日は 結核予防週間

咳や痰、微熱などが2週間以上続くなど、結核を疑う症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
問合せ 狭山保健所へ ☎ 295

4・6212

防衛大学校などの入学試験

応募資格 7年4月1日現在、高校卒業(見込みも含む)で、18歳～20歳の方 ※年齢起算日は種目ごとに異なる
募集種目・試験日 ①防衛大学校学生一般：11月2日(土) ②防衛医科大学校医学科学生：10月19日(土) ③防衛医科大学校看護学科学生：10月12日(土)
受付期限 ①10月17日(木) ②10月9日(水) ③10月2日(水) ※18歳～32歳の方を対象に、自衛官候補生を随時募集しています
問合せ 自衛隊入間地域事務所 ☎ 2923・4691

今月の納期…9月30日(月)です

- ▶国民健康保険税(3期)
- ▶介護保険料(3期)
- 問合せ 収税課へ ☎ 2937-5549
- ▶後期高齢者医療保険料(3期)
- 問合せ 保険年金課へ ☎ 2941-5174

8/17

ウォーターフェスinみずの
(水野公民館)

冷たい水で熱いバトル



一人1つの水鉄砲を構えて、頭に付けた的を目標けて撃ち合います。どれだけ濡れても怒られない、白熱した戦いに子どもたちは大はしゃぎ。水風船を投げ合う遊びなども行われ、最後は全員仲良く流しそうめんを楽しみました。

(市民カメラマン・横内明人さん)

8/18

森の散策とクラフト体験会
(堀兼・上赤坂公園)見て、聞いて、触って考える
自然との良い関係

ナラ枯れ対策などの環境保全活動について学び、間伐材や木の実を使った工作体験を行いました。手元の材料で思い思いの雑貨作りに挑戦した参加者たち。素材や形を生かしながら、温かみのある作品が出来上がりました。

(市民カメラマン・寺澤俊博さん)

8/24

親子防災体験ツアー
(奥富公民館)

地域と家族 みんなで防災



地震体験などを通して災害に必要な「自分と家族の命を守る行動」を学びました。市内初となる組立式給水タンクの使用訓練では、組み立てから給水までの流れを体験し、水が最も大事なライフラインであることを再認識しました。

8/15

平和祈念講演会
(新狭山公民館)

平和への願いを胸に



終戦から79年を迎えたこの日、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えていくために開催されました。講演者の増田正博さんの父はシベリア抑留の生還者。その父から伝え聞いた当時の過酷な生活を、時折声を詰まらせながら語りました。

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。



8/8・9

茶摘み・紅茶作り体験
(狭山工業高校)

自分たちの手で作った お茶の味は!?



地元の小学生と狭山工業高校の生徒が協力して紅茶作りを行いました。市役所の茶畑で摘んだ茶葉を揉み込むと、教室中に香ばしい匂いが。出来上がった紅茶を飲んだ子どもたちからは「スッキリしていておいしい」と声が上がりました。

8/11

廃材ガラスでガラス細工作り
(中央公民館)

世界に一つだけの 宝物に生まれ変わり!



廃材ガラスを再利用したビーズでガラスアートを作るSDGs体験イベントです。20種類以上ある下絵から選びビーズを乗せて制作しました。名前を入れてオリジナル作品に仕上げた参加者も。夏休みを彩る素敵な思い出となりました。

(市民カメラマン・塩崎嘉一さん)



放課後の一枚
ボテボテ (狭山)



サボテンの花咲いてる〜♪
花好なほりん (広瀬)



下奥富のひまわり畑だよ
パピママ (下奥富)



台風一過の翌日に夏雲をパ
チリ!

順 (水野)

みんなの 掲示板



5年ぶり狭山市囃子連合会 子供達も♪
柏原郷土芸能会 会長 (東三ツ木)

投稿募集!

皆さんが市内で撮った写真を募集しています

●応募方法

二次元コードより氏名(ペンネーム可)、住所、電話番号、メールアドレス、メッセージを入力し、写真データをアップロードしてください





題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや
ほかの作品はこちら▼



さやまの昔ばなし

(48)

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さん流の描画で紹介します。

月見ダングの訪
旧暦の八月十五日を「十五夜」といってその年の収穫にたいして感謝をあらわす行事です。縁がゆにススキを五本とお供の月見ダングを十五個なぐべます。そのほか、柿・梨・リンゴ・すつまいもと丸いもの、この日は子どもたちにとっては楽しい夜となります。お供の先にクギ状のものもくっつけてお供えものをころりといただきます。昔誰もとがめたり怒ったりはしません。昔より月見ダングは溢れまいたほうが縁起がよいとされています。大人たちは「お月さまが食べたといっています。」



編集後記

今月のもぐもぐsayamaの食材は、狭山の名産サトイモです。レシピを提供していただいている土田先生によると十五夜にちなんで、お月見団子風にアレンジしたそうです。先生との会話の中で「十三夜ってご存じ？」と聞かれました。十三夜は日本独自の風習で、旧暦の9月13日を指し、十五夜に続く事から「後の月」、栗や豆をお供えすることから「栗名月」「豆名月」とも呼ばれるそうです。十五夜と合わせて「二夜の月」と言い、両方の月を見ると願いが叶うと教えていただきました。

土田先生には、食材のおいしい調理方法だけでなく、食材のルーツや文化まで教えていただき、毎回新しい発見に出会えます。今年の十五夜は9月17日、十三夜は10月15日です。ので皆さんもぜひお月見をお楽しみください。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式
ホームページ



公式
Facebook



公式X



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama



マチイロ
「広報さやま」が
スマホで見られます！

